

2011年8月
福島大学

双葉地方の住民を対象にした災害復興実態調査

この調査は、福島大学災害復興研究所が双葉地方町村会の協力の下に実施する東日本大震災の復興に向けた双葉八町村の住民実態調査です。今後の双葉地方全体の復興を検討するために、双葉郡内に居住されていた住民の方がたを対象にしています。

この調査は、双葉地方の復興に寄与することを目的とし、それ以外の目的で使用することはありません。また調査結果の公表に際しては、お答えの漏れぬようプライバシーに配慮し、情報を厳重に管理します。

当面の避難生活の環境が少しでも改善され、今後の生活再建と双葉郡全体の復興に多くの皆さまの声が反映させられるよう、調査へのご協力をお願い申し上げます。

問1 あなたご自身についておたずねします。あてはまるもの1つに○、記入をお願いするものにはそのままご記入ください。

- (1) 性別 男性 女性
- (2) 年齢 満 歳 生年月 (西暦・昭和) 年 月
- (3) 震災当時のお住まいの損壊についてお聞きます (アパート・借家も含む)。
①全壊 ②大規模半壊 ③半壊 ④一部損壊 ⑤損壊なし
⑥その他 ()

(4) あなたの職業についておたずねします。

(4-1) 震災前のお仕事の職種をお答えください。(○は一つ)

- ① 学生 ② 会社員 ③ 自営業 ④ パート、アルバイト
⑤ 公務員 ⑥ 団体職員 ⑦ 無職 ⑧ その他 ()

(4-2) (4-1) で②、③、④、⑧と回答した方にお聞きします。震災前のお仕事の業種をお答えください。(○は一つ)

- ① 農林漁業 ② 建設業 ③ 製造業
④ 電気・ガス・水道業 ⑤ 運輸・通信業 ⑥ 卸売・小売・飲食店
⑦ 金融・保険業 ⑧ 不動産業 ⑨ サービス業
⑩ その他 ()

(4-3) 現在のお仕事の職種をお答えください。(○は一つ)

- ① 学生 ② 会社員 ③ 自営業 ④ パート、アルバイト
⑤ 公務員 ⑥ 団体職員 ⑦ 無職 ⑧ その他 ()

(4-4) (4-3) で②、③、④、⑧と回答した方にお聞きします。現在のお仕事の業種をお答えください。(○は一つ)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| ① 農林漁業 | ② 建設業 | ③ 製造業 |
| ④ 電気・ガス・水道業 | ⑤ 運輸・通信業 | ⑥ 卸売・小売・飲食店 |
| ⑦ 金融・保険業 | ⑧ 不動産業 | ⑨ サービス業 |
| ⑩ その他 (| |) |

問2 あなたの避難のようすについておたずねします。

(1) 避難前に住んでいたのはどちらですか。該当する町村1つに○をつけ、() 内に地区名をご記入ください。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① 広野町 | ② 檜葉町 | ③ 富岡町 | ④ 川内村 |
| ⑤ 大熊町 | ⑥ 双葉町 | ⑦ 浪江町 | ⑧ 葛尾村 |
| (| |) 地区 | |

(2) あなたが、そのご住所に住みはじめてから何年くらいたちますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| ① 1年未満 | ② 1～2年未満 | ③ 2～5年未満 |
| ④ 5～10年未満 | ⑤ 10～20年未満 | ⑥ 20年以上 |

(3) あなたの避難先についておたずねします。

(3-1) 現在、あなたはどこに避難されていますか

都道府県名 () 市町村名 ()

(3-2) 現在お住まいになっている避難先の住居種別として、もっとも近いもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------------------|--------|----------|
| ① 避難所 (ホテル・旅館等含む) | ② 仮設住宅 | ③ 親戚・知人宅 |
| ④ 自治体が借り上げている住宅 (民間借上げアパート) | | |
| ⑤ 自己負担の賃貸住宅 (一戸建て、アパート等) | | |
| ⑥ その他 (| |) |

(3-3) その避難場所を選んだ理由として、あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------|
| ① 職場が近いなど仕事の関係で | ② 学校など子どもの関係で |
| ③ 放射能の影響が心配だから | ④ 親戚・知人の近くだから |
| ⑤ 地区の人が一緒だから | ⑥ 行政の指導により |
| ⑦ 経済的負担が少ないから | ⑧ その他 (|
| |) |

(4) 今の避難している所は何カ所目ですか

() カ所目

問4 避難前に住んでいた場所へ戻るについておたずねします。

- (1) あなたは元の居住地がどのような状況になったら戻りますか。あなたの考えにもっとも近いもの1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| ① 国が示す安全なレベルまで放射線量が下がればすぐにでも戻る→【(3)へ】 |
| ② 放射線量が下がり、上下水道、電気ガス等の生活インフラが整備されてから戻る→【(3)へ】 |
| ③ 上記①、②に加えて、国や自治体による十分な除染計画が策定・実施されれば戻る→【(3)へ】 |
| ④ 上記①～③に加えて、他の町民の人びとがある程度戻ったら戻る→【(3)へ】 |
| ⑤ 戻る気はない →【(2)へ】 |
| ⑥ その他 () →【(3)へ】 |

- (2) 上記(1)の設問において、「⑤戻る気はない」と回答した方におたずねします。戻りたくない理由としてあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------|
| ① 原子力発電所の事故収束に期待できないため |
| ② 放射能汚染の除染が困難だと思われるため |
| ③ 国の安全宣言レベルが信用できないため |
| ④ 今後の生活や資金面で不安があるため |
| ⑤ すでに新しい仕事を見つけたため |
| ⑥ 他の家族が反対しているため |
| ⑦ その他 () |

→【(4)へ】

- (3) 上記(1)の設問において、「⑤戻る気はない」以外を回答した方におたずねします。

- (3-1) 戻りたい理由としてあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| ① 先祖代々の土地や家、お墓があるため |
| ② 暮らしてきた町なので愛着があるため |
| ③ 地域の人たちと一緒に復興していきたいと思うため |
| ④ 地域での生活が気に入っているため |
| ⑤ 他の場所に移るあてがないため |
| ⑥ 見ず知らずの土地で生活環境が大きく変わることに不安があるため |
| ⑦ 家族や他の町民が町へ帰るといっているため |
| ⑧ その他 () |

- (3-2) 元の住んでいた地域に戻れる状況になるとして、あなたはどれくらいの期間であれば待てますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| ① 1年以内 | ② 1年～2年以内 | ③ 2年～3年以内 |
| ④ 3年～5年以内 | ⑤ いつまででも待つ | ⑥ その他 () |

問5 生活上の課題についておたずねします。

(1) 現在の生活設計は何でやりくりされていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

① 義援金や仮払い補償金	② 勤労収入	③ 事業収入
④ 年金・恩給	⑤ 貯金	⑥ 借金
⑦ 生活保護	⑧ その他 ()	

(2) 現在の生活においてお困りのことはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

① 仕事や事業がない	② 生活費が足りない	③ 健康や介護度が悪化した
④ 家族関係が悪化した	⑤ 住居のメドがたたない	⑥ 放射能の影響が心配
⑦ 子どもの学校など	⑧ 周りの人との人間関係	⑨ 特にない
⑩ その他 ()		

(3) 今後の避難生活の生活設計についておたずねします。どのように生活をやりくりしていきますか。もっとも中心となるもの1つに○をつけてください。

① 義援金や仮払い補償金等で生活する	② アルバイトやパートで生活する
③ 事業や正規の仕事始める	④ 貯金や年金などで生活する
⑤ その他 ()	

(4) 以下の5つの各項目について、最近2週間のあなたの状態にもっとも近いものにそれぞれ1つ○をつけてください。(○は1つずつ)

	最近2週間、私は…	いつも	ほとんどいつも	半分以上の期間を	半分以下の期間を	ほんのたまに	まったくない
1	明るく、楽しい気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
2	落ち着いた、リラックスした気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
3	意欲的で、活動的に過ごした	5	4	3	2	1	0
4	ぐっすりと休め、気持ちよくなれた	5	4	3	2	1	0
5	日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	5	4	3	2	1	0

問6 行政情報の入手についておたずねします。

(1) 今後どのような手段で情報を知らせてほしいですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- | | | |
|----------------|---------------|---------|
| ① 県・町村の広報誌（紙） | ② 県・町村のウェブサイト | ③ テレビ |
| ④ 新聞 | ⑤ ラジオ | ⑥ 郵便 |
| ⑦ インターネット | ⑧ 電話（携帯電話を含む） | ⑨ 電子メール |
| ⑩ ファックス | ⑪ 回覧板・掲示物 | |
| ⑫ 役場職員による直接の説明 | ⑬ その他（ | ） |

問7 今後の生活についておたずねします。今後の生活で特にお困りのことに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------|
| ① 事業の目処が立たない |
| ② 避難先での職が見つからない |
| ③ 避難の期間がわからないので何をするのか決められない |
| ④ 生活資金の目途が立たない |
| ⑤ 今後の住居に関してどこに移るか目途が立たない |
| ⑥ 放射能の影響がないか心配 |
| ⑦ 子どもの教育に関して心配である |
| ⑧ 元居住地の知人・友人とのつながりを維持できるか不安である |
| ⑨ 周りの住民とうまくいくかどうか不安である |
| ⑩ その他（ |
| ） |

問8 今後の復興についておたずねします。

(1) 復興に向けて、どのようなことがもっとも重要だと思われませんか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 農林水産業などの第一次産業の復興 | ② 若い世代の雇用確保などの産業振興 |
| ③ 観光産業の育成・発展 | ④ 工場などの企業誘致 |
| ⑤ 再生可能エネルギーの拠点づくり | ⑥ 大学や研究施設などの誘致 |
| ⑦ 公営住宅や住宅建設の促進 | ⑧ 学校や教育施設の整備 |
| ⑨ 高齢者施設や医療施設の充実 | ⑩ 双葉地方の合併 |
| ⑪ 中長期的な復興計画づくり | ⑫ 集落単位の復興計画づくり |
| ⑬ 双葉地方全体の復興計画づくり | ⑭ その他（ |
| | ） |

(2) その他、双葉地方の復興に向けたあなたの思い／提案／意見があれば自由にお書き下さい。

